

麻生区町連だより

2018 (平成30) 年 11 月 1 日 発行



あさお



発行所 麻生区町会連合会
http://www.asao-chouren.com/
発行人 会長 角山 雅 計
事務局 川崎市麻生区役所
地域振興課地域活動支援係
電話 965-5113

印刷 ㈱メディアくらしの窓新聞社

地域功労賞表彰式

第36回あさお区民まつりにおいて、麻生区地域功労賞の表彰式が行われました。それぞれ町会長・自治会長が推薦する地域で活躍する個人・団体を対象としており、選考委員会による選考の結果、今年度は次の方々が選ばれました。

地域功労賞 個人(敬称略)

田中 大三郎
(市菅真福寺住宅自治会)
安全安心な地域づくりに尽力されました。

森 祐二・森 美智恵
(麻生台団地自治会)
地域住民の福祉の増進、住民相互の交流に尽力されました。

地域功労賞 団体

くろかわキッズ(黒川町内会)
地域の振興、住民相互の交流に尽力されました。



左より田中さん、森祐二さん、多田区長、片柳さん(くろかわキッズ)、角山実行委員長

皆様、地域功労賞のご受賞おめでとうございます。

町会長・自治会長会議(研修・勉強会)開催

9月12日(水)、町会長・自治会長会議が開催されました。会議の前段では、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした川崎市の取組について～かわさきパラムーブメント～」と「横浜市営地下鉄3号線の延伸について」、市の担当者から説明がありました。また会議の後段では、区役所道路公園センター及び建設緑政局北部都市基盤整備事務所より麻生区内の道路や公園整備状況などの話の後に、かないばら苑の依田苑長とあさおサロン送迎等推進会議の奥山委員長から福祉施設と運転ボランティア、地域サロンが連携し、福祉車両を利用した送迎サービスの事例紹介がありました。多くの町会長・自治会長が出席し、各講師の話に熱心に耳を傾けていました。各説明の後には活発に質疑応答が交わされ、議題への関心の高さがうかがえました。



当日の様子

また、当日のアンケートには、「川崎市の取組について理解を深めることができた」、「本日の内容を町内会・自治会に持ち帰り、町内会・自治会の活動を考えるきっかけにしたい」などのご意見が寄せられました。

第33回川崎市全町内会大会

各町内会・自治会相互の交流と連帯を図り、住民自治の活性化と地域住民の福祉の向上を目指して、本大会が開催されます。

日時 11月27日(火)午後3時～

場所 川崎市総合自治会館ホール **式典** 表彰式・感謝状贈呈式

受賞者(敬称略)※氏名の前の年数は平成30年3月31日現在のものです。

川崎市町内会・自治会長永年勤続功労者表彰(市長表彰)

25年 角山 雅計(虹ヶ丘団地2丁目自治会)

川崎市全町内会連合会感謝状贈呈(会長表彰)

5年 松井 達也(はるひ野町内会)

永沢 昭二(クレアガーデン麻生台自治会)

淵田 隆大(三井百合ヶ丘第三地区自治会)

池原 尚治(塔之越睡会)

森島 敬(千代ヶ丘自治会)

伊藤 久史(金程町会)

第36回あさお区民まつり

10月14日(日)、第36回あさお区民まつりが区役所前広場で開催されました。当日は、明け方からの雨も止み、区役所前道路でのパレードも盛大に開催することができました。パレードでは、川崎市消防音楽隊・カラーガード隊レッド・ウイングスを先頭に、麻生区長・あさお区民まつり正副実行委員長及び役員が行進し、その後ろを各町会長・自治会長が町会旗を掲げ進みました。その後、チアリーダーや唄・踊りなどの各関係諸団体が続いたパレードに沿道の観客から拍手がおくられていました。



区役所前道路でのパレードの様子

野外ステージでは、角山実行委員長の挨拶をはじめとした開会式の後、恒例の麻生区地域功労賞の表彰式(受賞者は別欄掲載)が行われました。その後、チアリーダーやフラダンスなどの踊りや音楽の披露などが続き会場を盛り上げました。

麻生区商店街連合会を中心とした模擬店では、行列ができ、完売してしまう店舗が出るほどの盛況ぶりでした。また、今年度は、東京2020オリンピック・パラリンピック大会に関連したブースが設けられ、英国代表チームの紹介、パラスポーツ体験(競技用義足の体験)なども行われました。区役所ロビーや市民館でも、各種団体によるさまざまな出展や催し物が行われ、多くの来場者が見入っていました。



角山実行委員長の挨拶

今年度のあさお区民まつりも約8万1千人と多くの皆様にご来場いただき盛況裡に終えることができました。これも、各町会・自治会と協賛企業からのご支援とご協力の賜物と感謝し、ご尽力いただいた実行委員会をはじめとした皆様、並びに関係各位にお礼を申し上げます。

第39回九都県市合同防災訓練 (平成30年度川崎市総合防災訓練)



9月1日(土)防災の日に東扇島東公園及び川崎マリエンなどに第39回九都県市合同防災訓練(平成30年度川崎市総合防災訓練)が開催されました。東公園会場では、警察・消防・自衛隊などの各防災関係機関による、発災からのタイムラインに沿った道路開発や救出救助や各種災害への対応など、さまざまな被災状況を想定した実動訓練が行われ、多目的広場西側ではライフラインの復旧や災害時の応急医療訓練が実施されました。また、マリエン会場では、市民参加型の訓練や啓発が行われ、多くの参加者が実際に体験していました。

また、訓練当日には安倍首相も来場し会場の視察と訓練体験に参加しました。安倍首相は、訓練の閉会式で「政府においても、発生が懸念されている首都直下地震などのさまざまな災害に備え、国民の生命・財産を守るため、災害対策に万全を期してまいります」と話しました。当日は残暑の厳しい中での開催でしたが、約2,800人と多くの方々に参加し、麻生区の町内会・自治会や自主防災組織などからも207人が参加しました。



九都県市合同防災訓練の様子

西日本豪雨災害義援金のお礼

7月に発生しました西日本豪雨災害で被災された方々の復興支援を目的とした義援金の募金活動に、ご協力いただきありがとうございました。みなさまのご厚意により区内の町会・自治会を通じて合計1,870,841円(川崎市全町会分約1,719万円)の義援金を集めることができました。この義援金は日本赤十字社を通じて被災地へ届けさせていただきます。

